
日本経済展望

2022年8月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<https://www.jri.co.jp/report/medium/japan/>

目次

- ◆現状 p. 1
- ◆景気分析 p. 3
- ◆トピック p. 7
- ◆見通し p. 9
- ◆内外市場データ p. 11

調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

総括	北辻 宗幹	（ Tel: 080-3727-6569 Mail: kitatsuji.kazuki@jri.co.jp ）
現状分析	古橋 健司	
家計部門	小方 尚子	
外需	内村 佳奈子	
金融	白石 尚之	

- ◆本資料は2022年8月5日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがあります。本資料の情報に基づき起因してご閲覧者様及び第三者に損害が発生したとしても執筆者、執筆にあたっての取材先及び弊社は一切責任を負わないものとします。

経済・政策情報メール
マガジン配信中！



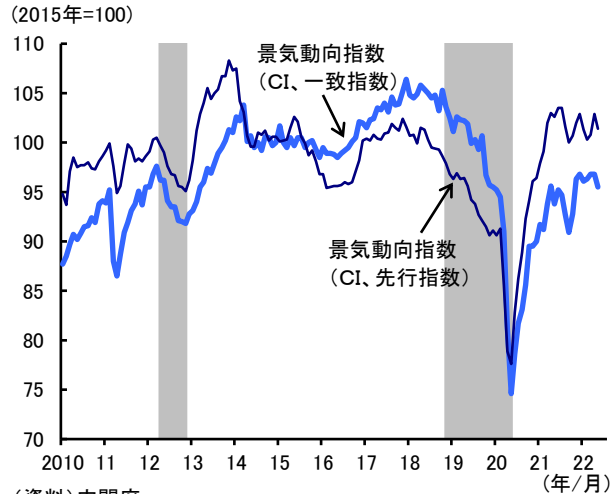
Twitterアカウントも
開設しました！



概況：景気は緩やかに持ち直し

景気

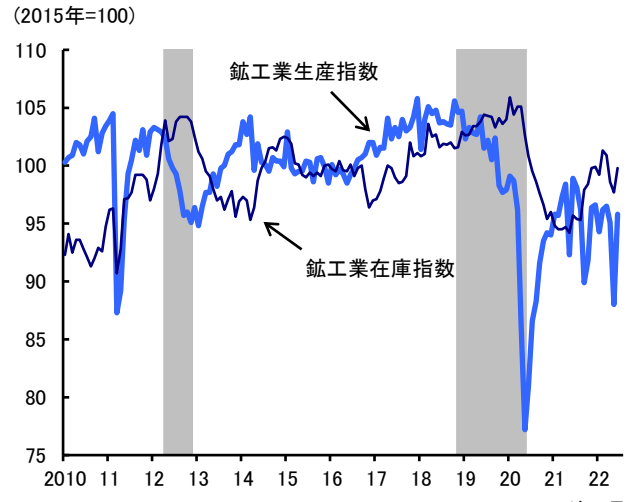
景気動向指数は一致指数、先行指数とも横ばい圏



(資料)内閣府

企業

鉱工業生産は、上海の都市封鎖解除を受け、自動車、電気・情報通信機械などが上昇



(資料)経済産業省

外需

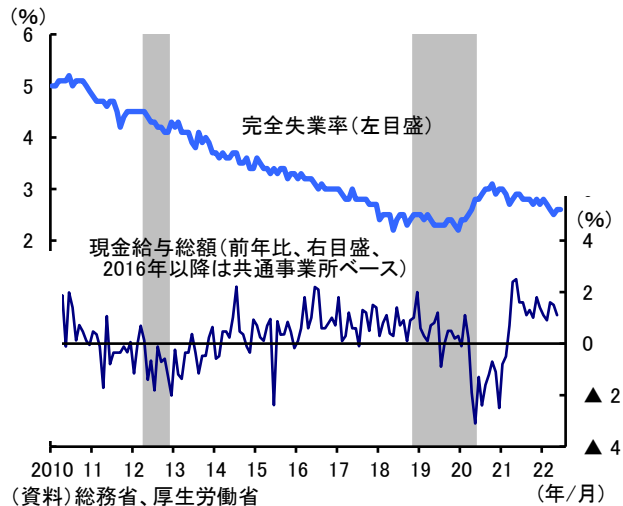
輸出は中国向けが持ち直しの動き
輸入は高水準を継続



(資料)日本銀行

雇用所得

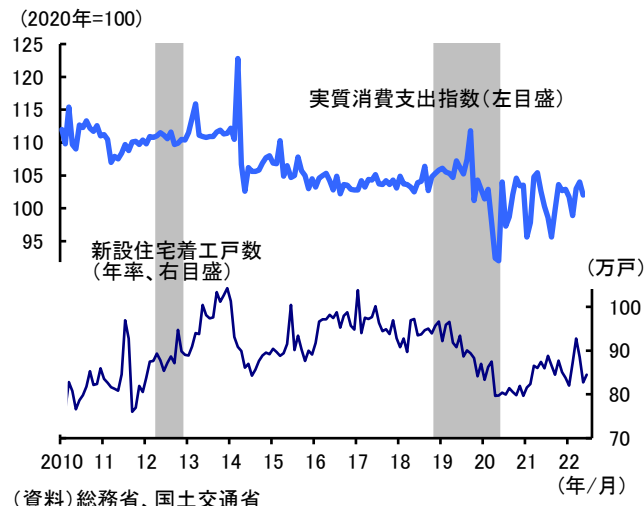
失業率は横ばい
名目賃金は所定外給与を中心に増加



(資料)総務省、厚生労働省

家計

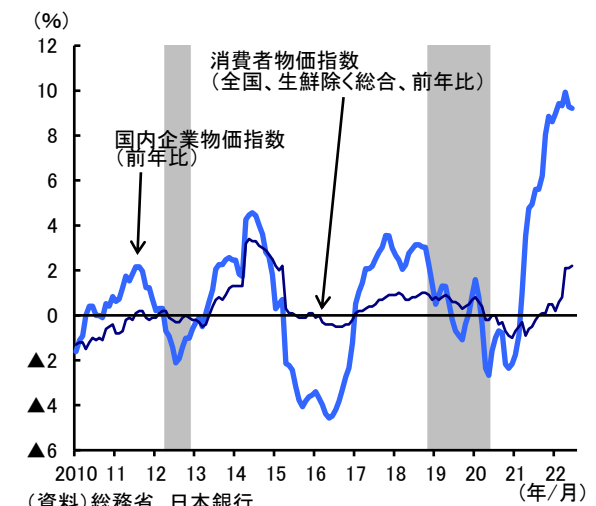
人流が回復するなか、実質消費は増加傾向
住宅着工は80万戸台半ばで推移



(資料)総務省、国土交通省

物価

企業物価は前年比9%超の高い伸び
消費者物価は3ヵ月連続で前年比2%超



(資料)総務省、日本銀行

※シャドー部は景気後退期。

個人消費は一進一退、輸出・生産は持ち直しの動き

◆消費者マインドは感染状況に左右

5月の実質消費活動指数は前月比+0.7%と3ヵ月連続の上昇。内訳をみると、耐久財は自動車の減産などから減少したものの、人流の回復に伴いサービス消費が増加。一方、7月の消費者態度指数は2ヵ月連続で低下。生活必需品の値上げや新型コロナの感染再拡大を受け、消費マインドが慎重化。

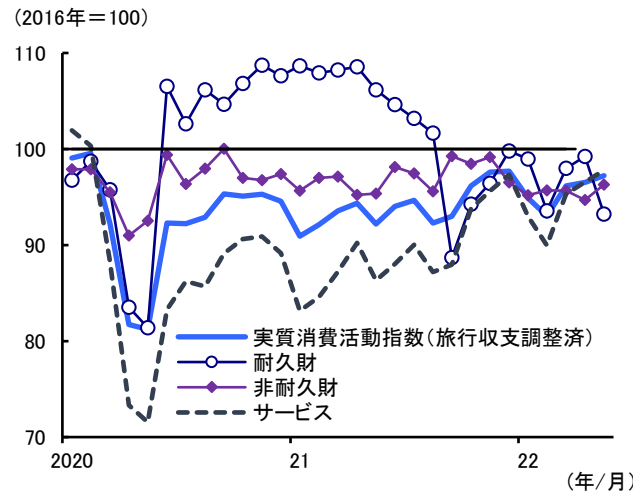
◆生産は上海都市封鎖解除に伴い持ち直し

6月の鉱工業生産指数は、前月比+8.9%と上昇。上海の都市封鎖解除に伴い、自動車、電気・情報通信機械など多くの業種が増産。先行きの生産計画は、7月が前月比+3.8%、8月が同+6.0%と、増産を予想。もともと、中国の動向を中心にサプライチェーンの稼働を巡る不透明感が引き続き強く、部材の調達難などにより計画が下方修正されるリスクも。

◆輸出は回復基調が持続

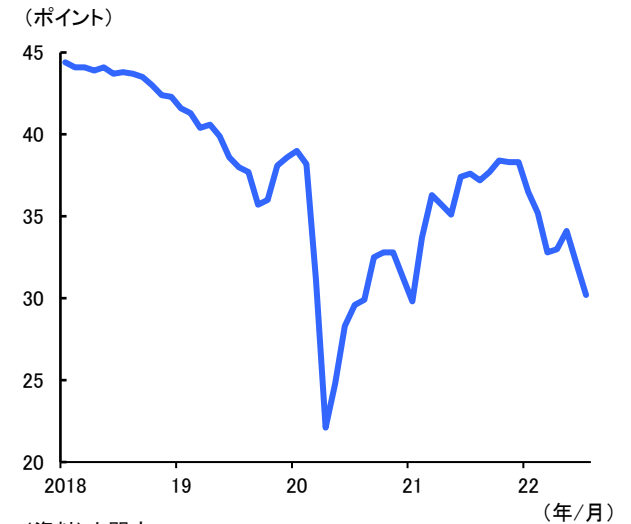
6月の実質輸出は2ヵ月連続の増加。地域別にみると、上海の都市封鎖が解除された影響から中国向けが増加したほか、欧州向けやアジア向けが堅調に推移。

実質消費活動指数(季調値)



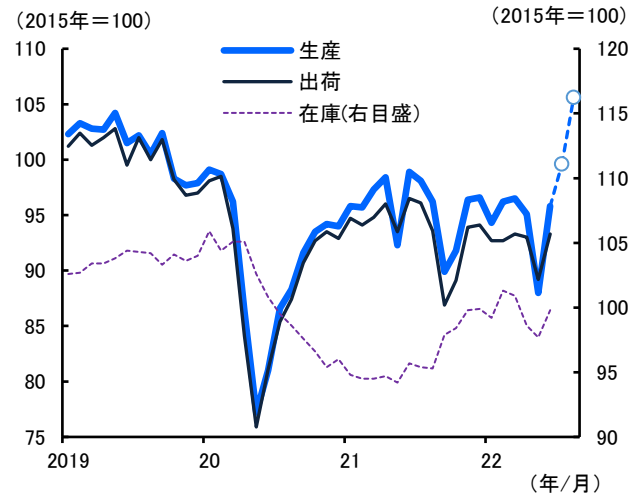
(資料)日本銀行

消費者態度指数(季調値)



(資料)内閣府

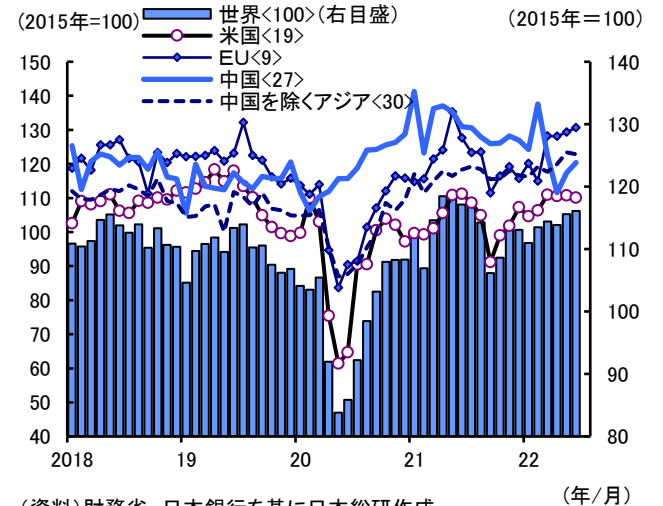
鉱工業指数(季調値)



(資料)経済産業省

(注)生産指数の白抜きは、製造工業生産予測指数を基に先延ばし。

実質輸出(季調値)



(資料)財務省、日本銀行を基に日本総研作成

(注)◇は2021年シェア。

財輸出は増加、インバウンド需要は徐々に回復へ

◆輸送機械が持ち直し

実質輸出を品目別にみると、資本財、電子部品・デバイスが高水準を維持したほか、上海の都市封鎖解除により部品供給不足が緩和した輸送機械が増加。

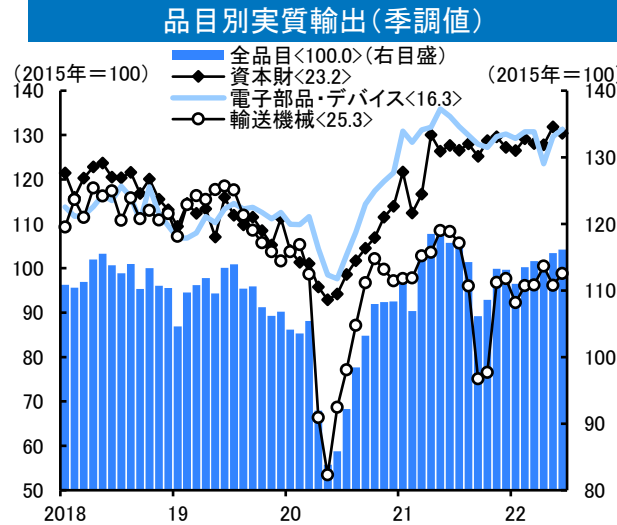
先行きを展望すると、供給制約の緩和に伴い、輸出の緩やかな回復が続く見通し。今後の海外経済は減速すると予想されるものの、大企業製造業では、海外での製商品の需給判断DIは先行きも大幅なプラス

(需要超過)。なかでも、部品不足の解消が進むことで輸送機械が輸出を押し上げる見通し。ただし、中国の都市封鎖の再実施などにより、供給制約が強まれば、輸出が再び下振れするリスクに注意が必要。

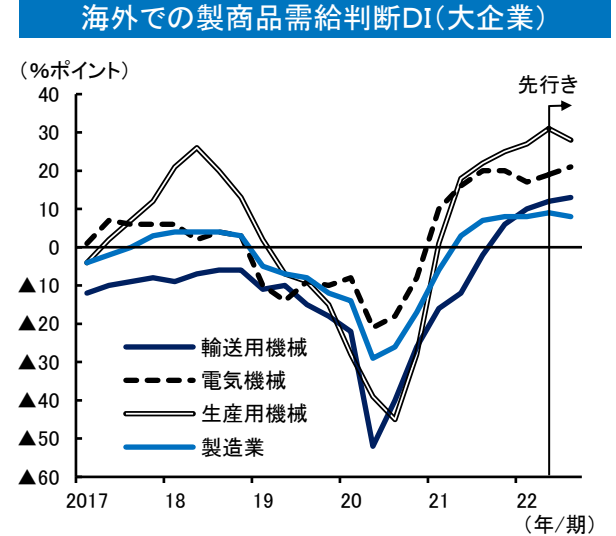
◆政府は水際対策を緩和

6月の訪日外客数は12.0万人と、コロナ前対比で9割以上の減少が持続。政府は、6月10日より外国人観光客の受け入れを再開したものの、入国者数の上限が設定されていることなどから、観光客の急速な回復は見込みにくい状況。

世界全体の旅客者数は持ち直しており、国際民間航空機関（ICAO）は、2022年末にコロナ前の9割程度に回復すると予想。わが国でも受け入れ態勢の整備などが進めば、インバウンド需要の回復が明確化していく見通し。



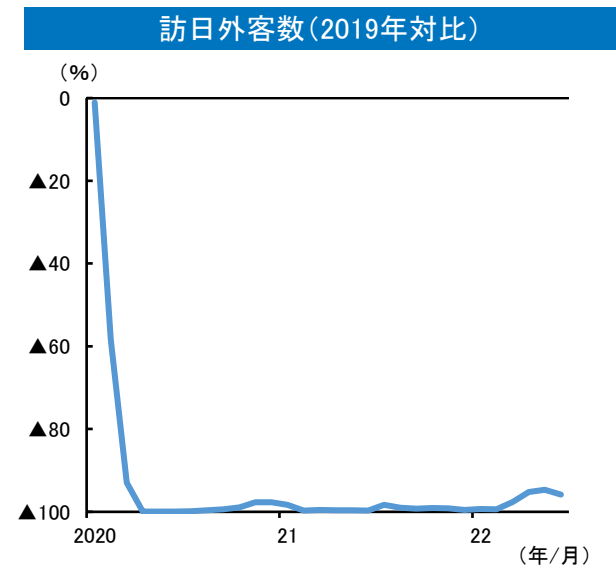
(資料)財務省、日本銀行を基に日本総研作成 (年/月)
(注)<>内は、2021年名目輸出全体に占めるシェア。



(資料)日本銀行を基に日本総研作成



(資料)経済産業省を基に日本総研作成 (年/月)
(注)生産予測指数ベースの計数。白抜きは生産計画。



(資料)日本政府観光局

■高水準の企業収益が設備投資を下支え

◆企業収益は増益基調

法人企業統計によると、1～3月期の経常利益は全産業で前期比+0.2%と、小幅ながら2四半期連続の増益。4～6月期も、活動制限の緩和を受けたサービス消費の回復を背景に、宿泊・飲食サービスや生活関連サービスの収益が改善したことで3四半期連続の増益となった可能性。

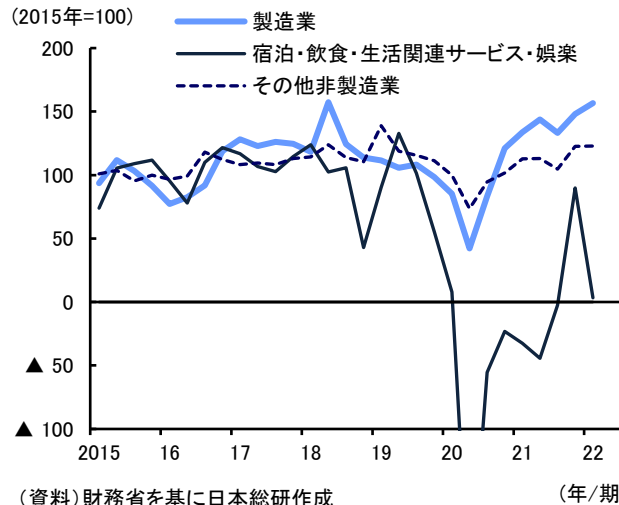
先行きを展望すると、昨年度に比べ増益ペースは鈍化するものの、企業収益は高水準で推移する見通し。企業は経営効率の改善などにより資源高や円安の進行に伴うコスト増をある程度吸収。人流の回復も非製造業を中心に収益の押し上げに寄与。

◆設備投資は緩やかに回復

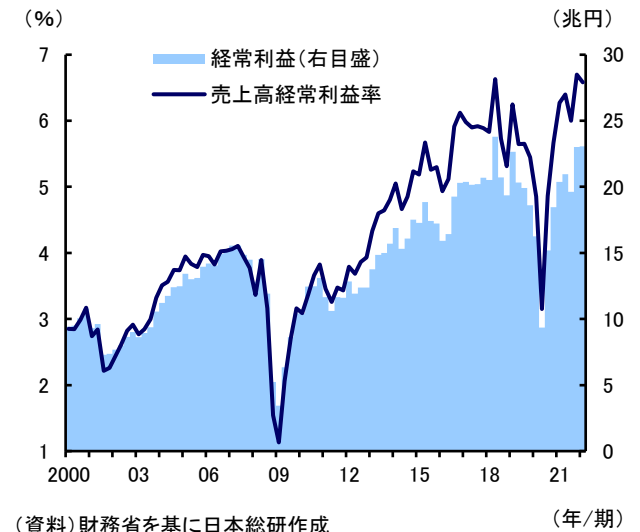
企業は先送りしていた投資を徐々に再開しており、設備投資は持ち直し。設備投資の先行指標である機械受注と建設工事受注はともに増加基調を持続。大企業の2022年度の設備投資計画もコロナ禍前対比高めの伸びとなるなど、企業は積極的な投資姿勢を維持。

先行きも、高水準の企業収益が下支えし、設備投資は回復基調が続く見通し。ただし、ロシアのウクライナ侵攻や、中国のコロナ対応を巡る先行き不透明感は強く、投資への慎重姿勢が広がるリスクに注意が必要。

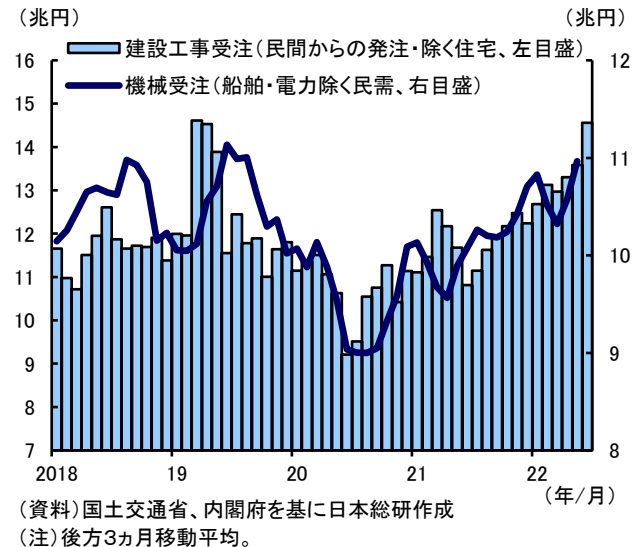
法人企業の経常利益(季調値)



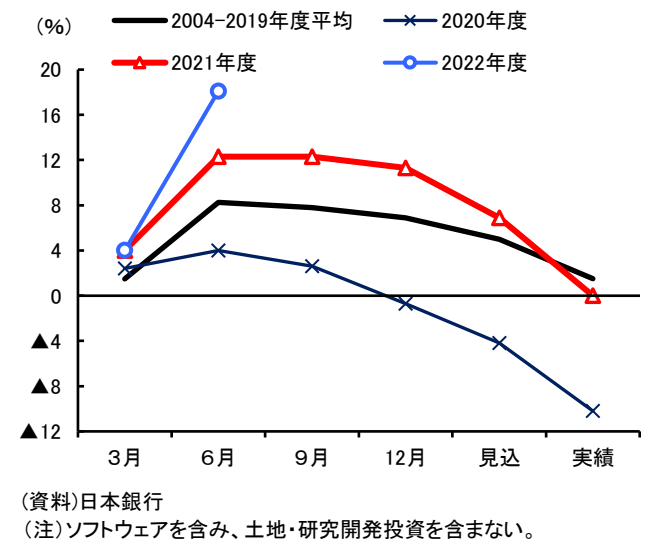
経常利益と売上高経常利益率(季調値)



機械受注と建設工事受注(年率季調値)



設備投資計画の足取り(大企業、前年度比)



物価高が実質所得を下押し

◆雇用の改善は緩やか

6月の就業者数は、前月から小幅増加にとどまったほか、失業率は2.6%と前月から横ばい。有効求人数は緩やかに増加しているものの、依然として求職者数を減らすほどの強さは見られない状況。

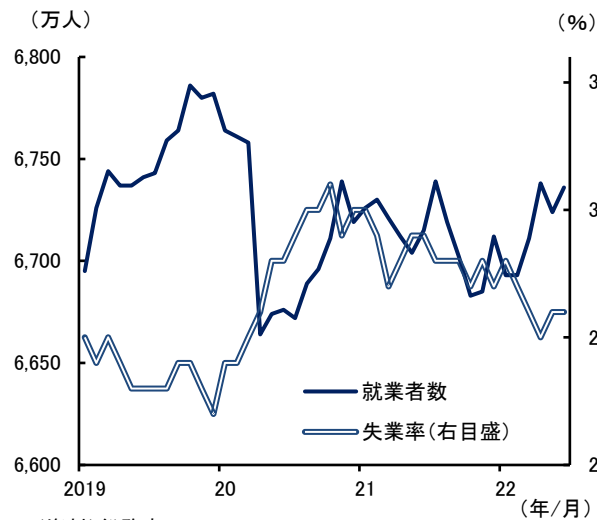
先行きを展望すると、新型コロナの感染再拡大が先行き不透明感を強めていることから、雇用の改善ペースは緩やかなものにとどまる見通し。

◆実質賃金上昇率がマイナスに

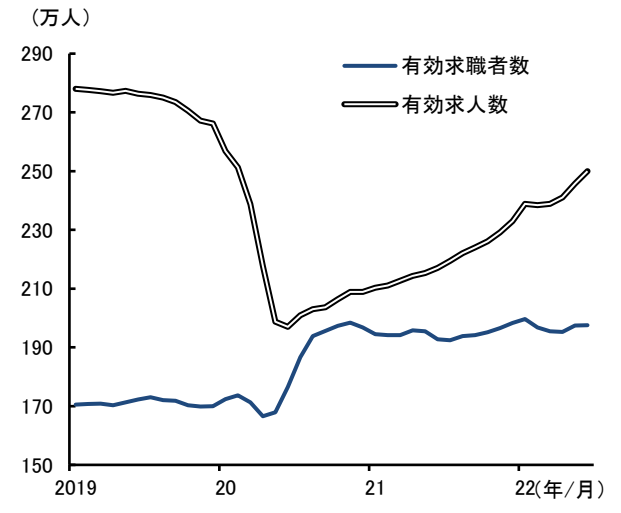
6月の現金給与総額は前年比+1.8%と、引き続き増加。これは、賃金水準が低い非正規雇用の回復の遅れが主因であり、実態としての賃金の伸びは弱い状況。さらに、物価が上昇するなか、実質賃金は同▲1.8%の減少。今夏の賞与は、大手企業でコロナ禍前の水準をほぼ回復する見込みながら、中小企業ではコロナ禍の影響が残り、全体としては伸び悩んだ模様。

先行きは、消費活動が正常化に向かうなか、賃金水準の低い非正規雇用が増加に転じることで、平均賃金への下押し圧力が生じるほか、当面は物価も高止まりするため、実質賃金のマイナス傾向が続く見込み。

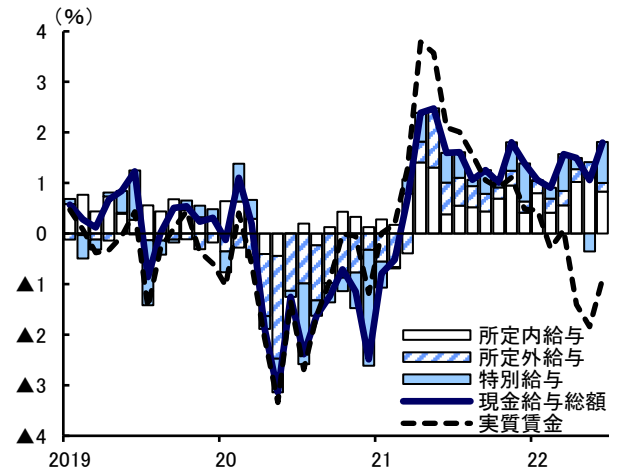
就業者数と失業率(季調値)



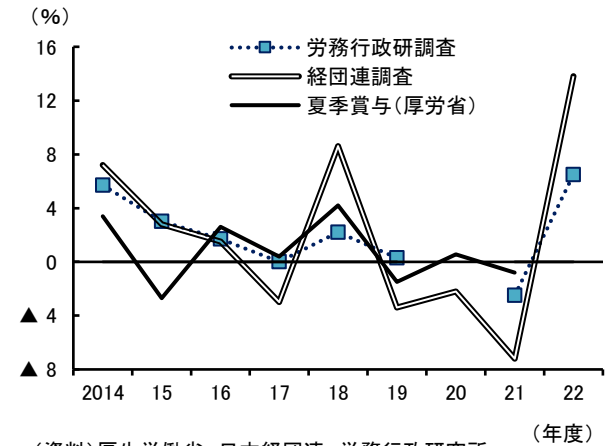
有効求人数と有効求職者数(季調値)



名目賃金の寄与度分解(前年比)



夏季賞与(前年比)



感染再拡大に伴う消費減速は小幅にとどまる見込み

◆個人消費は持ち直しの動きが持続

個人消費は、活動制限の緩和に伴い、サービス消費が持ち直し。都道府県内の旅行への補助金を支給する「県民割」や近隣県まで対象を広げた「地域ブロック割」が旅行支出の回復を後押し。6月下旬には、外出支出も、客単価が上昇するなかで、コロナ前に迫る水準に回復。

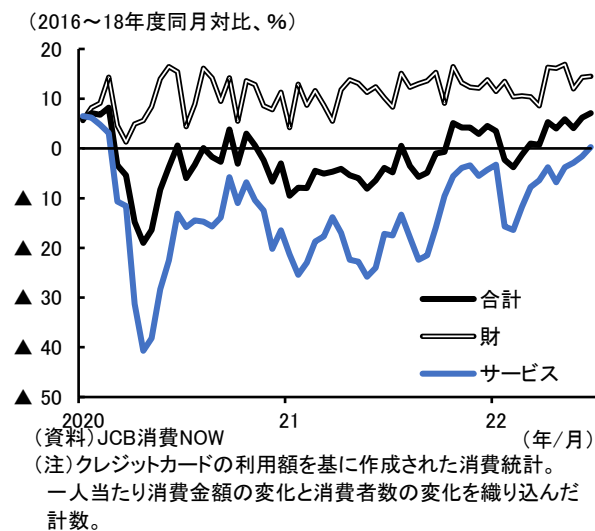
◆感染拡大はサービス消費を下押し

足元でコロナの感染が再び拡大するなか、今後はサービス消費を中心に回復ペースがやや鈍化する見込み。7月下旬以降、一部の地域観光支援策の中断も相次ぎ、観光支援策の全国展開も延期に。小売・娯楽施設への人出も再び弱含み。

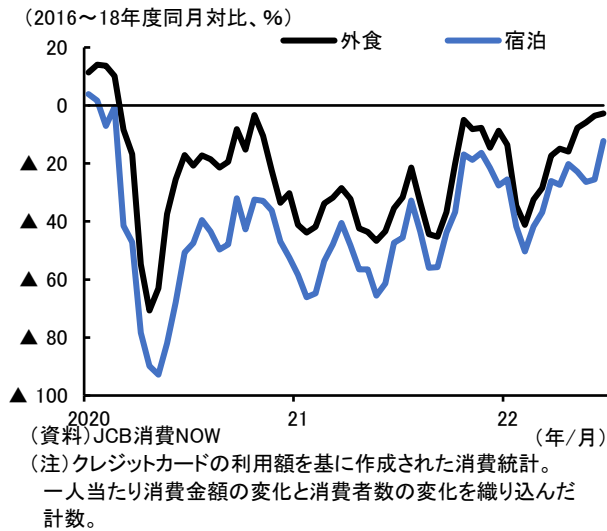
もっとも、過去の感染拡大局面に比べると人出の減少幅は限定的。サービス消費は昨夏ほど落ち込まない見込み。

財消費については、物価先高観を背景に、百貨店の高級品販売などで買い急ぎの需要がみられるものの、自動車販売は低迷。上海の都市封鎖に伴うサプライチェーン混乱の影響が残っており、納期遅れが販売の下押しに作用。サプライチェーン混乱の影響は、一部家電等にも波及。コロナ感染状況の先行き不透明感は強く、中国各地で都市封鎖が再び繰り返され、生産・販売への悪影響が長期化するリスクに注意が必要。

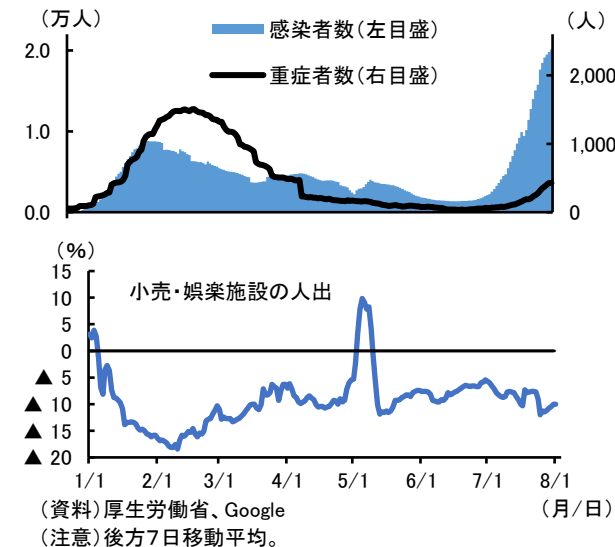
国内家計の消費額(JCB消費NOW)



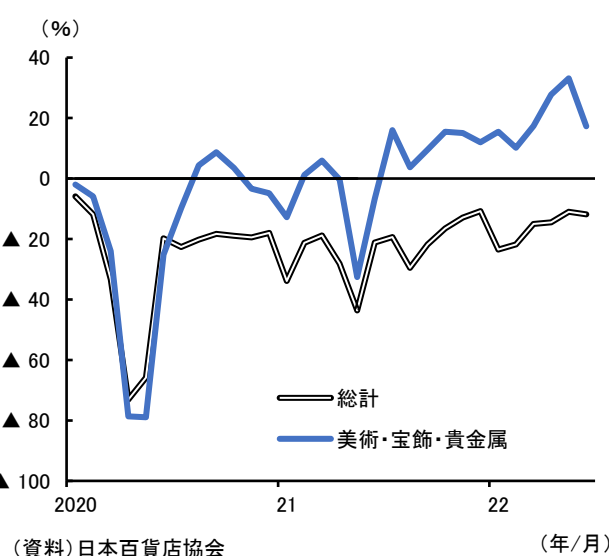
国内家計のサービス消費額(JCB消費NOW)



感染者数と小売・娯楽施設の人出(2022年)



百貨店売上高(2018年同月対比)



トピック：猛暑による消費押し上げ効果は低下

◆猛暑が消費を押し上げ

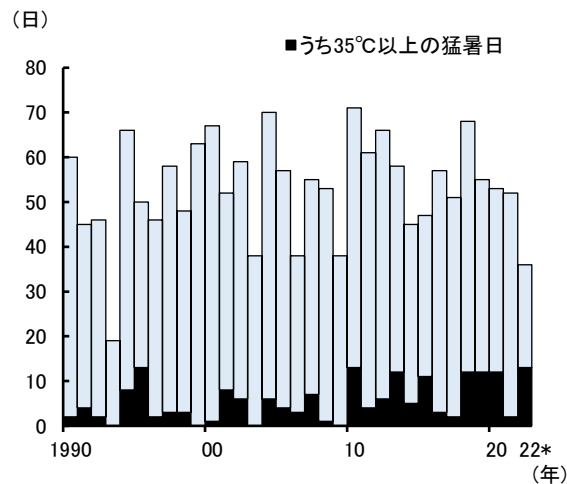
今夏は、6月末から各地で猛暑日を観測。気象庁の予報によると10月にかけても高めの気温で推移する見込み。試算によれば、7～9月期の平均気温が1℃上昇すると、実質個人消費を+0.19%押し上げ。なかでも酒類や和服などの効果が大。同期間の実質個人消費が年平均+0.4%増にとどまったことを踏まえると、夏場の高温が消費に及ぼす影響は大。

◆今夏は押し下げ要因も

もっとも、消費の猛暑効果は以前に比べれば低下。試算によれば、2005年以降の猛暑効果はそれ以前（1990～2004年）の半分以下に。背景として、①猛暑日が増えるなか、暑すぎるとかえって屋外レジャーなどが抑えられる傾向、②豪雨災害など気温以外の天候要因が猛暑効果による消費押し上げ分を打ち消し。

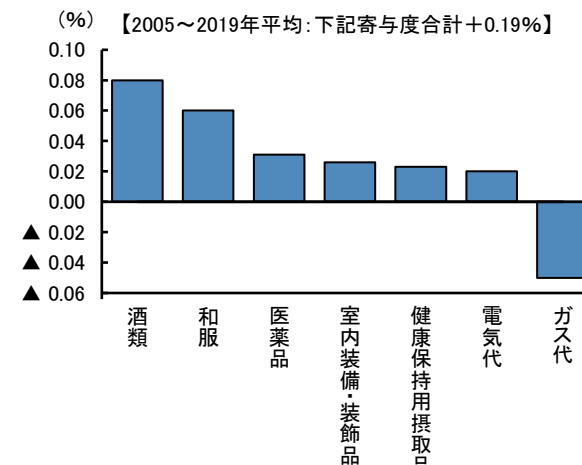
さらに今夏は、以下の要因が猛暑効果を減殺。①エネルギーや食料品の価格上昇で家計の購買力が低下、②猛暑効果の大きいエアコンが部品不足等を受けて品薄。そのため、猛暑効果が消費全体を押し上げる効果は、例年よりも小さい見込み。

最高気温30℃以上の真夏日の日数



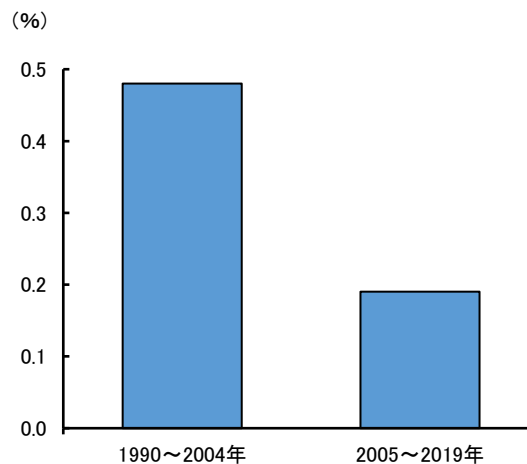
(資料)気象庁
(注)2022年は8月4日までの実績。

7～9月期の平均気温1℃上昇の消費への影響



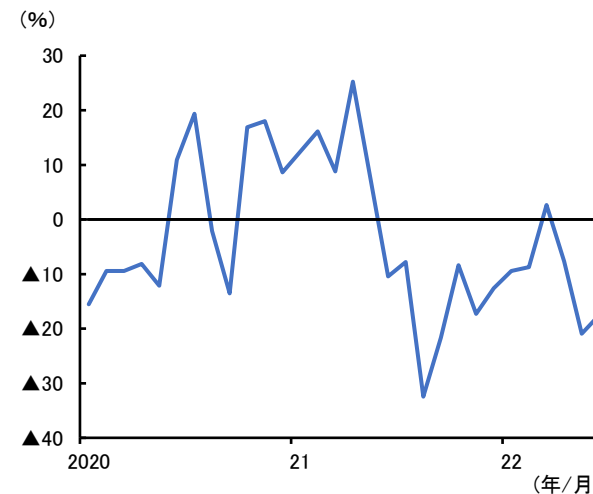
(資料)気象庁、総務省を基に日本総研作成
(注)和服は浴衣を含む。

7～9月期の平均気温1℃上昇の消費への影響



(資料)気象庁、総務省を基に日本総研作成

家庭用エアコン国内出荷台数(前年比)



(資料)日本冷凍空調工業会

トピック：電力不足が今後の生産下振れリスクに

◆電力需給のひっ迫は今後も継続

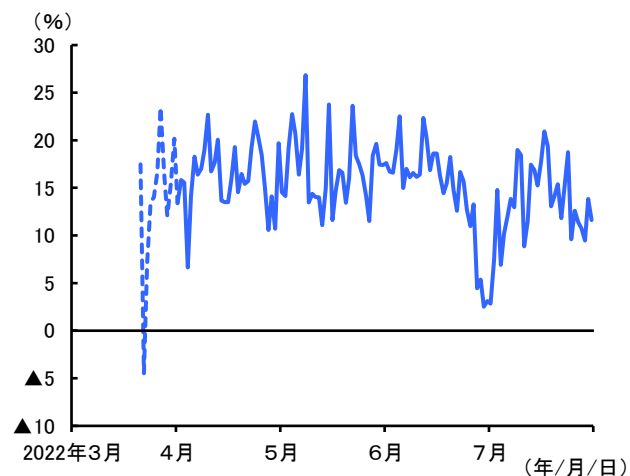
わが国では電力不足に陥るリスクが増大。電力需要に対する供給余力を示す広域予備率（東京圏）は、3月と6月にゼロ%前後に低下するなど、電力需給がひっ迫。今後もひっ迫した状況の持続が予想されており、今冬の気温がこの10年間で最も低く推移した場合、多くの地域で予備率は安定供給の目安とされる3%を下回る見通し。

この背景として、原子力発電所の稼働停止に加え、火力発電の供給能力低下を指摘可能。2016年に実施された電力の小売自由化を契機に多くの新規事業者が参入するなか、電力会社の採算が悪化。収益性の低い余剰設備を稼働・保有し続けることが困難になり、電力会社は老朽化した火力発電設備を休廃止。

◆深刻化した場合、企業の供給制約に

こうした状況を受けて、政府は省エネ・節電を要請（数値目標なし）。仮に、需給ひっ迫が深刻化し、電力の使用制限が発動される場合、景気が下振れる可能性。産業連関表を基に試算すると、企業向けの電力供給が1%減少すると、国内生産額は年間▲9,616億円減少。電力業や製造業だけでなく、サービス業の減産額も▲1,000億円を超えるなどマイナス影響は広範囲に。

東京エリアの広域予備率



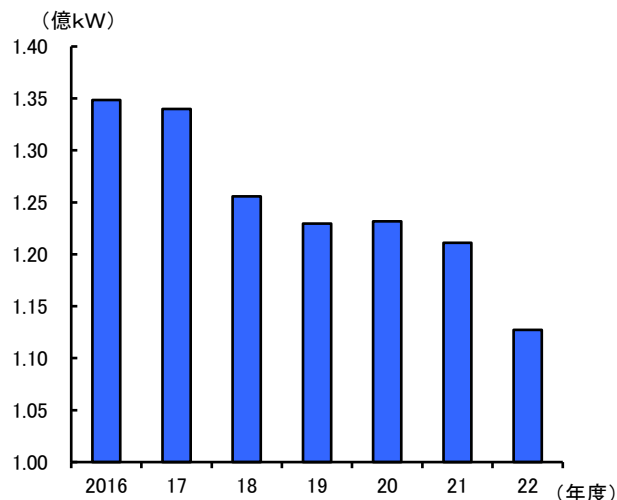
(資料)電力広域的運営推進機関
(注)3月31日までのデータは参考値。当該日の広域予備率の最低値。

2022年度の予備率の見通し

	7月	8月	9月					
北海道	21.4	12.5	23.3	12月	1月	2月	3月	
東北	3.7	5.7	6.2	12.6	6.0	6.1	12.3	
東京				7.8	1.5	1.6		
中部				5.5	1.9	3.4	40.8	65.3
北陸								
関西								
中国	6.4	3.4	10.1					
四国	23.2	22.3	19.7	45.4	39.1	40.8	65.3	
九州								
沖縄								

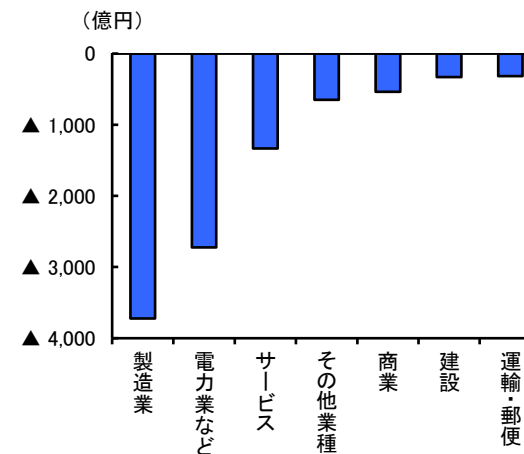
(資料)電力広域的運営推進機関
(注)厳気象H1需要に対する見通し。これは、過去10年間で最も厳気象(猛暑・厳寒)であった年度並みの気象条件での最大電力需要。

火力発電所の供給力



(資料)経済産業省

1%の電力供給減少が生産に与える影響



(資料)総務省を基に日本総研作成
(注)電力を必要不可欠な中間財とみなした場合の前方連関効果。

■当面は高めの成長が見込まれるものの、下振れリスクも残存

◆個人消費は感染状況に左右

4～6月期は、活動制限の緩和を受け、サービス消費がけん引する形で高めの成長率が実現した模様。

7～9月期には、新型コロナの感染状況の悪化を受け個人消費が抑制されることで、成長率は低下するものの、設備投資と輸出が景気の下支えに。設備投資は、高水準の企業収益を背景に、回復基調が続く見通し。輸出は、海外経済の減速が重石になるものの、供給制約の緩和に伴い、緩やかな回復が続く見通し。

10～12月期以降は、感染状況が再び落ち着き、個人消費の持ち直しが明確化。これにより、成長率が再び加速する見通し。

ただし、資源価格の動向や中国のゼロコロナ政策の影響など下振れリスクは残存。

◆2022年度の成長率は+2.4%

2022年度の成長率は+2.4%、2023年度は+1.4%と、コロナ禍からの経済活動の正常化を背景に、ゼロ%台とみられる潜在成長率を上回る見通し。

わが国主要経済指標の予測値(2022年8月5日時点)

(四半期は前期比年率、%、%ポイント)

	2021年		2022年				2023年				2024年	2021年度 (実績)	2022年度 (予測)	2023年度
	7～9 (実績)	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3			
実質GDP	▲3.2	4.0	▲0.5	5.0	2.3	2.7	1.3	1.2	1.1	1.0	1.0	2.2	2.4	1.4
個人消費	▲4.0	10.1	0.2	6.6	0.6	1.8	1.2	1.0	1.0	0.8	0.8	2.6	3.0	1.1
住宅投資	▲6.6	▲4.5	▲4.8	4.9	5.2	3.0	0.0	0.5	0.2	0.0	0.0	▲1.6	0.6	0.8
設備投資	▲9.2	0.3	▲2.8	4.1	6.4	6.4	3.1	2.8	2.8	2.4	2.4	0.8	2.3	3.4
在庫投資 (寄与度)	(0.3)	(▲0.3)	(2.1)	(▲0.5)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.1)	(0.2)	(0.0)
政府消費	4.5	▲1.1	2.0	1.2	1.2	1.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	2.0	1.2	0.4
公共投資	▲14.6	▲17.6	▲14.7	7.4	8.9	6.6	▲1.2	▲0.4	0.0	0.4	0.2	▲9.4	▲1.6	0.9
純輸出 (寄与度)	(0.4)	(0.4)	(▲1.7)	(0.4)	(0.1)	(▲0.0)	(▲0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.8)	(▲0.1)	(0.0)
輸出	▲1.1	3.6	4.6	1.0	3.2	3.0	3.0	2.8	2.8	2.4	2.4	12.5	2.6	2.8
輸入	▲3.4	1.4	13.9	▲1.1	2.5	2.8	2.8	2.4	2.4	2.0	2.0	7.2	3.1	2.5

(前年同期比、%)

名目GDP	0.0	▲0.9	▲0.1	0.3	1.9	2.5	3.2	2.3	2.4	1.7	1.6	1.2	2.0	2.0
GDPデフレーター	▲1.2	▲1.3	▲0.5	▲1.1	▲0.8	0.1	0.2	0.6	0.8	0.6	0.6	▲1.0	▲0.4	0.6
消費者物価指数 (除く生鮮)	▲0.0	0.4	0.6	2.1	2.3	2.6	2.4	1.7	1.5	1.0	0.7	0.1	2.3	1.2
鉱工業生産	5.4	0.9	▲0.7	▲3.7	3.6	6.7	7.0	10.5	4.3	1.8	1.0	5.7	4.0	3.9

完全失業率 (%)	2.8	2.7	2.7	2.6	2.5	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4	2.3	2.8	2.5	2.4
経常収支 (兆円)	4.23	1.75	3.00	0.94	1.25	▲1.04	0.83	0.22	1.39	1.04	4.47	12.64	1.98	7.13
対名目GDP比 (%)	3.2	1.2	2.2	0.7	0.9	▲0.7	0.6	0.2	1.0	0.7	3.2	2.3	0.4	1.3
円ドル相場 (円/ドル)	110	114	116	130	135	136	134	133	131	129	128	112	134	130
原油輸入価格 (ドル/バレル)	73	80	85	108	112	106	104	108	108	106	103	76	108	106

(資料)内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを基に日本総研作成

海外経済の前提

(前年比、%)

	2021年	2022年	2023年
	(実績)	(予測)	
米国	5.7	1.7	1.3
ユーロ圏	5.3	3.1	1.2
中国	8.1	3.4	5.2

過去の実質GDP予測値

(前年比、%)

	2021年度	2022年度	2023年度
	(予測)		
5月号	2.3	3.0	1.3
6月号	2.1	2.7	1.4
7月号	2.2	2.6	1.4

コアCPIの伸びは2%超も、日銀は金融政策を維持

◆物価は10ヵ月連続の上昇

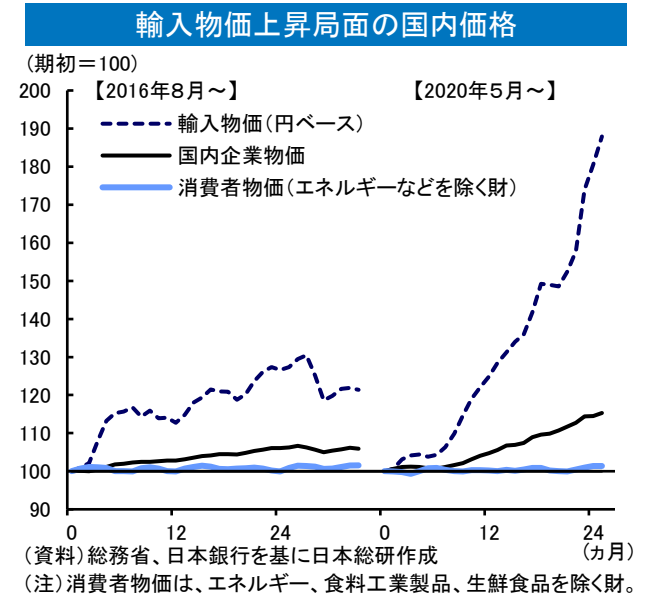
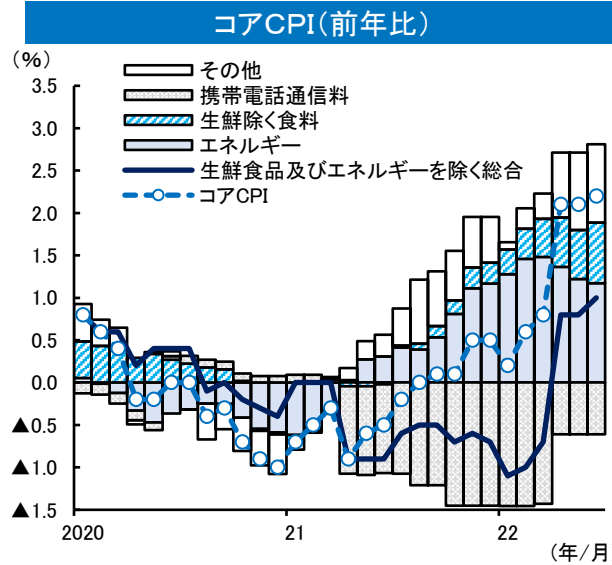
6月のコアCPIは前年比+2.2%と、3ヵ月連続で日銀の物価目標である2%を超えて推移。食料やエネルギー価格の上昇が全体を押し上げ。

足元では、資源価格の高騰や円安の進行などを背景にインフレ懸念が強まっているものの、企業は価格転嫁に慎重であり、欧米諸国のようにインフレが大幅に加速する可能性は小さいと判断。今後、コアCPIの伸びは2%台で推移する見通し。

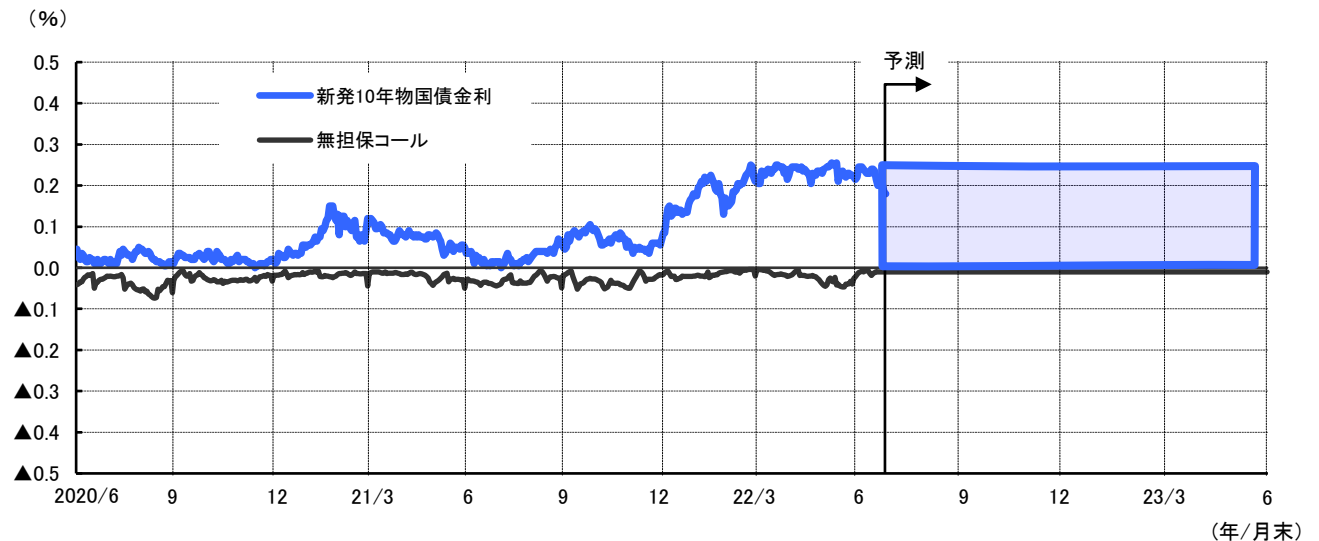
◆長期金利の現状水準近辺で推移

日銀は、7月の金融政策決定会合で、現行の緩和的な金融政策の維持、および指し値オペの原則毎営業日実施の継続を決定。長期金利は、日銀が上限と位置付ける0.25%よりも低い水準で推移。

先行きを展望すると、日銀は従来からの金融緩和姿勢を堅持する見込み。コアCPIの伸びはすでに日銀が定める物価目標を上回っているものの、足元の物価上昇は資源高と円安による一時的なコストプッシュ・インフレ。賃金上昇を伴う持続的なダイヤモンドプル・インフレに至らない限り、現在の政策は据え置かれる見通し。そのため、長期金利は現行水準近辺での推移が続く見込み。



わが国主要金利の見通し



■ 内外市場データ (月中平均)

	短期金利			ユーロ円 (TIBOR)			円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株式相場		米国市場				欧州市場	
	無担O/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年物 (%)	2年物 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$ (NY終値)	¥/€ (NY終値)	日経平均 株価 (円)	TOPIX (ポイント)	FF 0/N (%)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)			
18/10	▲ 0.06	0.05	0.11	0.06	0.14	0.35	▲ 0.12	0.14	1.48	1.00	112.79	129.49	22690.78	1703.85	2.19	2.46	3.16	25609.34	▲ 0.32	0.46			
18/11	▲ 0.07	0.05	0.10	0.04	0.10	0.29	▲ 0.14	0.11	1.48	1.00	113.37	128.80	21967.87	1646.77	2.20	2.65	3.11	25258.68	▲ 0.32	0.38			
18/12	▲ 0.07	0.05	0.09	0.01	0.04	0.20	▲ 0.14	0.04	1.48	1.00	112.17	127.60	21032.42	1565.86	2.27	2.79	2.83	23805.55	▲ 0.31	0.25			
19/1	▲ 0.06	0.04	0.10	▲ 0.00	0.01	0.17	▲ 0.16	0.01	1.48	1.00	108.99	124.47	20460.51	1541.56	2.40	2.77	2.71	24157.80	▲ 0.31	0.22			
19/2	▲ 0.06	0.03	0.09	▲ 0.02	▲ 0.01	0.15	▲ 0.17	▲ 0.02	1.48	1.00	110.46	125.32	21123.64	1592.61	2.40	2.68	2.67	25605.53	▲ 0.31	0.13			
19/3	▲ 0.05	0.03	0.09	▲ 0.03	▲ 0.02	0.13	▲ 0.16	▲ 0.04	1.48	1.00	111.13	125.58	21414.88	1602.83	2.41	2.61	2.57	25722.62	▲ 0.31	0.06			
19/4	▲ 0.07	0.05	0.10	▲ 0.02	▲ 0.01	0.13	▲ 0.15	▲ 0.04	1.48	1.00	111.69	125.46	21964.86	1618.12	2.42	2.59	2.53	26401.58	▲ 0.31	0.01			
19/5	▲ 0.05	0.05	0.10	▲ 0.03	▲ 0.02	0.11	▲ 0.16	▲ 0.06	1.48	1.00	109.98	122.99	21218.38	1547.17	2.39	2.53	2.39	25744.79	▲ 0.31	▲ 0.08			
19/6	▲ 0.06	0.04	0.10	▲ 0.09	▲ 0.09	0.04	▲ 0.21	▲ 0.13	1.48	1.00	108.07	122.06	21060.21	1540.08	2.38	2.40	2.07	26160.10	▲ 0.33	▲ 0.27			
19/7	▲ 0.07	0.04	0.11	▲ 0.09	▲ 0.10	0.03	▲ 0.20	▲ 0.14	1.48	0.96	108.25	121.38	21593.68	1573.16	2.40	2.29	2.05	27089.19	▲ 0.37	▲ 0.34			
19/8	▲ 0.05	0.04	0.09	▲ 0.13	▲ 0.16	▲ 0.06	▲ 0.27	▲ 0.22	1.48	0.95	106.23	118.16	20629.68	1501.08	2.13	2.16	1.62	26058.23	▲ 0.41	▲ 0.63			
19/9	▲ 0.06	0.01	0.06	▲ 0.13	▲ 0.14	▲ 0.04	▲ 0.29	▲ 0.22	1.48	0.95	107.51	118.34	21585.46	1579.13	2.04	2.13	1.69	26900.21	▲ 0.42	▲ 0.57			
19/10	▲ 0.03	0.01	0.05	▲ 0.13	▲ 0.13	0.00	▲ 0.27	▲ 0.16	1.48	0.95	108.16	119.61	22197.47	1617.12	1.83	1.98	1.70	26736.80	▲ 0.41	▲ 0.45			
19/11	▲ 0.05	0.02	0.05	▲ 0.06	▲ 0.05	0.07	▲ 0.20	▲ 0.09	1.48	0.95	108.91	120.32	23278.09	1697.37	1.55	1.90	1.82	27797.05	▲ 0.40	▲ 0.33			
19/12	▲ 0.04	0.02	0.05	▲ 0.01	0.01	0.11	▲ 0.12	▲ 0.01	1.48	0.95	109.11	121.26	23660.38	1724.59	1.55	1.91	1.86	28167.01	▲ 0.40	▲ 0.27			
20/1	▲ 0.03	0.02	0.09	▲ 0.00	0.01	0.09	▲ 0.13	▲ 0.01	1.48	0.95	109.28	121.35	23642.92	1719.06	1.55	1.82	1.76	28879.99	▲ 0.39	▲ 0.27			
20/2	▲ 0.02	0.02	0.09	▲ 0.05	▲ 0.07	0.02	▲ 0.16	▲ 0.06	1.48	0.95	110.03	120.00	23180.37	1669.97	1.58	1.68	1.51	28519.73	▲ 0.41	▲ 0.43			
20/3	▲ 0.05	0.01	0.08	▲ 0.11	▲ 0.10	▲ 0.01	▲ 0.21	▲ 0.02	1.48	0.95	107.69	119.08	18974.00	1385.57	0.65	1.10	0.88	22637.42	▲ 0.42	▲ 0.52			
20/4	▲ 0.04	▲ 0.00	0.09	▲ 0.04	▲ 0.05	0.02	▲ 0.14	0.01	1.48	1.06	107.80	117.18	19208.36	1412.35	0.05	1.09	0.65	23293.90	▲ 0.25	▲ 0.43			
20/5	▲ 0.04	▲ 0.04	0.07	▲ 0.04	▲ 0.05	0.03	▲ 0.15	▲ 0.00	1.48	1.06	107.22	116.93	20543.26	1488.06	0.05	0.40	0.67	24271.02	▲ 0.27	▲ 0.50			
20/6	▲ 0.05	▲ 0.05	0.05	▲ 0.03	▲ 0.03	0.06	▲ 0.14	0.02	1.48	1.05	107.61	121.14	22486.93	1585.75	0.08	0.31	0.72	26062.27	▲ 0.38	▲ 0.40			
20/7	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.02	▲ 0.04	▲ 0.04	0.04	▲ 0.13	0.03	1.48	1.05	106.72	122.44	22529.47	1560.76	0.09	0.27	0.62	26385.83	▲ 0.44	▲ 0.46			
20/8	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.02	▲ 0.03	▲ 0.03	0.05	▲ 0.11	0.04	1.48	1.01	106.05	125.44	22901.45	1595.08	0.10	0.25	0.65	27821.37	▲ 0.48	▲ 0.47			
20/9	▲ 0.05	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.03	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	105.61	124.48	23306.95	1632.81	0.09	0.24	0.68	27733.40	▲ 0.49	▲ 0.49			
20/10	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.05	▲ 0.12	0.03	1.48	1.00	105.21	123.80	23451.44	1629.03	0.09	0.22	0.78	28005.10	▲ 0.51	▲ 0.57			
20/11	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.04	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	104.41	123.60	25384.87	1714.50	0.09	0.22	0.87	29124.04	▲ 0.52	▲ 0.57			
20/12	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.04	▲ 0.12	0.02	1.48	1.00	103.76	126.32	26772.95	1780.72	0.09	0.23	0.92	30148.58	▲ 0.54	▲ 0.57			
21/1	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.06	▲ 0.04	0.05	▲ 0.12	0.04	1.48	1.00	103.72	126.29	28189.06	1842.18	0.09	0.22	1.06	30821.35	▲ 0.55	▲ 0.53			
21/2	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	▲ 0.01	0.12	▲ 0.11	0.09	1.48	1.00	105.37	127.44	29458.80	1911.21	0.08	0.19	1.24	31283.91	▲ 0.54	▲ 0.39			
21/3	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	0.00	0.15	▲ 0.13	0.11	1.48	1.00	108.72	129.37	29315.30	1947.82	0.07	0.19	1.60	32373.29	▲ 0.54	▲ 0.32			
21/4	▲ 0.03	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	0.00	0.13	▲ 0.12	0.10	1.48	1.00	109.03	130.52	29426.75	1941.37	0.07	0.18	1.62	33803.29	▲ 0.54	▲ 0.28			
21/5	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	0.00	0.12	▲ 0.12	0.09	1.48	1.00	109.15	132.61	28517.09	1908.12	0.06	0.15	1.61	34270.31	▲ 0.54	▲ 0.17			
21/6	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	▲ 0.01	0.10	▲ 0.11	0.06	1.48	1.00	110.15	132.63	28943.23	1953.44	0.08	0.13	1.51	34289.91	▲ 0.54	▲ 0.21			
21/7	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	▲ 0.03	0.05	▲ 0.12	0.03	1.48	1.00	110.23	130.35	28118.76	1931.88	0.10	0.13	1.31	34798.80	▲ 0.55	▲ 0.35			
21/8	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.02	▲ 0.02	0.05	▲ 0.12	0.02	1.48	1.00	109.84	129.27	27692.73	1931.13	0.09	0.12	1.28	35243.97	▲ 0.55	▲ 0.46			
21/9	▲ 0.03	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.00	0.01	0.09	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	110.17	129.62	29893.57	2063.04	0.08	0.12	1.36	34688.42	▲ 0.55	▲ 0.30			
21/10	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	0.01	0.04	0.14	▲ 0.10	0.09	1.48	1.00	113.17	131.28	28586.20	1991.44	0.08	0.13	1.58	35055.52	▲ 0.55	▲ 0.15			
21/11	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	0.01	0.03	0.12	▲ 0.11	0.07	1.48	1.00	114.06	130.12	29370.61	2022.87	0.08	0.16	1.56	35848.57	▲ 0.57	▲ 0.25			
21/12	▲ 0.04	▲ 0.05	▲ 0.05	0.00	0.02	0.11	▲ 0.10	0.06	1.48	1.00	113.93	128.84	28514.23	1976.98	0.08	0.21	1.46	35641.33	▲ 0.58	▲ 0.31			
22/1	▲ 0.04	▲ 0.05	▲ 0.03	0.04	0.08	0.19	▲ 0.07	0.14	1.48	1.00	114.86	130.00	27903.99	1954.51	0.08	0.26	1.76	35456.14	▲ 0.56	▲ 0.06			
22/2	▲ 0.04	▲ 0.05	▲ 0.03	0.08	0.14	0.28	▲ 0.03	0.21	1.48	1.08	115.23	130.70	27066.53	1917.67	0.08	0.43	1.93	34648.48	▲ 0.53	0.21			
22/3	▲ 0.03	▲ 0.05	▲ 0.03	0.08	0.15	0.32	▲ 0.03	0.20	1.48	1.10	118.70	130.77	26584.08	1885.51	0.20	0.84	2.12	34029.74	▲ 0.50	0.33			
22/4	▲ 0.03	▲ 0.05	▲ 0.00	0.10	0.21	0.42	▲ 0.05	0.24	1.48	1.10	126.41	136.53	27043.33	1902.34	0.33	1.11	2.75	34314.99	▲ 0.45	0.79			
22/5	▲ 0.03	▲ 0.05	▲ 0.01	0.10	0.20	0.41	▲ 0.06	0.24	1.48	1.10	128.79	136.28	26653.77	1879.00	0.77	1.48	2.89	32379.46	▲ 0.39	1.00			
22/6	▲ 0.04	▲ 0.01	0.02	0.13	0.25	0.49	▲ 0.06	0.24	1.48	1.18	134.15	141.71	26958.39	1895.96	0.77	2.00	3.13	31446.71	▲ 0.24	1.50			
22/7	▲ 0.01	▲ 0.01	0.04	0.11	0.20	0.43	▲ 0.07	0.23	1.48	1.20	136.65	139.15	26986.74	1908.46	1.21	2.61	2.89	31535.32	0.04	1.14			